

# 働き方見直し特別セミナー&コンサルタント養成講座

短時間少ない人数で成果を出す、多様な人材が働き続けられる職場づくりを推進するために、働き方見直し特別セミナー(かえるモンセミナー)とコンサルタント養成講座が開講されました。

平成28年9月29日(木)

## かえるモンセミナー

### 「経営戦略としての働き方改革への挑戦」

講師：(株)ワークライフバランス代表取締役社長 小室 淑恵氏

#### 全ての人にライフがある

#### 「ワークライフバランス」の重要性

ワークライフバランスでは、家庭のある人だけでなく、全ての人にライフ(育児、介護、勉強、スポーツ、趣味等)があることを前提に、一人ひとりが仕事以外の充実した時間をもつことを重視します。また、それぞれにライフがあると理解することで「お互い様」という意識が成り立ち、より一層組織が一体化します。社員のライフが充実すると、個々の人脈、アイデア、スキルが蓄積され、会社を持ち寄られます。すると仕事の効率もあがり、会社の業績がアップしていくのです。

#### 男女ともに働き方を変える

日本の労働生産性は先進国の中で最下位というデータがあります。つまり日本はどの国よりも多く働いているにも関わらず、生み出す付加価値は低いという結果です。どうしてこうなってしまったのか。これには、国の人口構造が大きく関係しています。ハーバード大学のデービット・ブルームが提唱した「人口ボーナス期」と「人口オーナス期」。「人口ボーナス期」というのは若い人の比率が高くなり、人口構造が経済にプラスになる時期です。安い労働力を武器に世界中の仕事を受注します。



さらに、高齢者比率が低いため社会保障

費が高まらずインフラ投資が進み、爆発的な経済発展を起こします。一方、「人口オーナス期」とは、人口構造が経済の重荷になる時期です。労働力人口が減少し、働く世代が高齢者世代を支える社会保障制度の維持が困難になっていきます。日本は90年代に「人口ボーナス期」が終わり、「人口オーナス期」に突入しています。一度終わると二度と「人口ボーナス期」はやってきません。「人口オーナス期」で重要なことは、生産年齢人口でありながらまだ労働参加ができていない女性、障がい者や介護者がどれだけ労働参加できる環境を整えられるかということです。また、少子化対策も重要になってきます。働きながら子育てができる環境の整備が必要です。

夫の家事育児の時間が多いほど子どもの数が多いというデータがあります。少子化対策のためには女性の優遇制度よりも男性の働き方改革が有効です。高齢化社会の今、育児で休む女性よりも介護で休む男性の方が多くなっている企業もあります。育児や介護をしている、障がいがあるなど違う条件の人が働ける環境をつくるのが今もつとも大事な経営戦略なのです。

## 働き方見直し コンサルタント 養成講座

社会保険労務士や企業の人事労務担当者等を対象に、コンサルティングに必要な知識や実践スキルについて学ぶ講座を10月から12月にかけて3日間開催。最終日は、講座の総まとめとして、企業へのワークライフバランス施策導入に関する提案書を作成し、プレゼンを行いました。グループ内で提案書を共有し、フィードバックしながら、より説得力のある提案とは何かを考える時間になりました。具体的な数値を用いグラフ化したり、思いを込めた未来像を揭示するなど、各自これまでの講座での学びを生かし取り組みました。プレゼン後は認定試験とコンサルティングの模擬体験が行われ、県内企業の働き方の見直しに向けて、スタートを切りました。



小室 淑恵氏

2006年(株)ワークライフバランスを設立。産業競争力会議民間議員、中央教育審議会委員など複数の公務を兼任。2児の母。多種多様な価値観が受け入れられる社会を目指して邁進中。

熊本県男女共同参画ホームページ



パレアの由来  
「パレア」は「つきあい、交際、仲間」を意味するギリシャ語で、心の交流があり、誰もが仲良く利用できる施設をイメージしたネーミングです。

発行 熊本県男女共同参画センター

TEL 096-355-1187 FAX 096-355-4317

E-mail danjocenter@pref.kumamoto.lg.jp

URL <http://www.danjyo.pref.kumamoto.jp/>

〒860-8554 熊本市中央区手取本町8-9

くまもと県民交流館/パレア内 (Vol.40 平成29年2月発行)

熊本県環境生活部 県民生活局 男女参画・協働推進課

TEL 096-333-2287 FAX 096-387-3940

E-mail: danjokyoudou@pref.kumamoto.lg.jp

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1

発行者:熊本県  
所属:くまもと県民交流館  
発行年度:平成28年度

この用紙は再生紙を使用しています。

一度アクセスしてみてください <http://www.danjyo.pref.kumamoto.jp/> **ならんで**